

早島町 議会だより

令和5年 第79号
3月1日

町地域活動支援センター(せんだんの家)では12月『ゆかいな仲間たちの作品展』を開催。たくさんの来場者で賑わいました。今年のテーマは“龍神”。一本のバイアステープを入所者がこつこつと編んで編んで…大きな“龍”を生みだしました。



一本のばいあすテープ
りゆうじんか
生まれたい!!
から

Contents

- 物価高騰対策を実施 2P
- 西コミ保育園の設置 3P
- 給食費無償化の決断を 4P
- ここが聞きたい！一般質問 6P～11P
- 議会報告会を開催しました 12P～13P
- 二十歳の想い 14P

去る12月1日 佐藤智広議員が公務出張中に急逝されました。

ご遺族の皆さまには心より哀悼の意を表しますとともに、謹んでお悔やみを申し上げます。

佐藤議員は監査委員、町議会副議長を歴任し、昨年9月から産業文教委員長を務めていました。

補欠選挙が実施されるまで、議員9名体制で故佐藤議員の志も受け継ぎつつ町民福祉の向上に努めてまいります。



◆委員会の互選結果について

佐藤智広議員逝去に伴い、常任委員会正副委員長との互選及び委員の補欠選任が行われました。

(同委員長は議会運営副委員長に、副委員長は議会運営委員に選任されます)

- 産業文教委員長 佐藤 辰美
- 同 副委員長 林 郁夫
- 委員 舩越 健一

10月臨時会(10月31日開催)報告

物価高騰

対策を議決

原油価格・物価高騰 支援策の主なもの

●地域医療継続支援

医療・歯科・薬局に対して支援金を交付

●スマートエネルギー導入促進補助

原油価格高騰の影響の軽減・温室効果ガスの排出削減に資する設備導入等の取組を支援

●運送事業者支援

旅客、貨物運送事業者に支援金を交付

●水道基本料金の免除

給水契約者の水道基本料金の8ヶ月分(令和4年度3期分から6期分まで)を減免

●学校給食費負担軽減

食材高騰を受け、各給食会計

に支援金を交付

●電気価格高騰緊急対策支援

町内中小企業者等を対象に電気使用量に応じて支援金を交付。

●コンビニ交付手数料軽減

マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービスの各種証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書)の発行手数料を200円から10円に軽減

●肥料価格高騰対策支援金

肥料原料高騰に対応し、農業者に対して支援金を交付

◆討論(コンビニ交付手数料の軽減について)

反対 真鍋和崇 議員

消費生活の下支えを目的にするのであるのであれば、190円しか減額にならない。システム改修に2回分154万円の経費がかかる。身近におきている消費者の生活の下支えを行うべき。将来に禍根を残す。

賛成 舩越健一 議員

人件費の削減につながる。混雑する町民課を鑑みると、行革の一环につながるため有効と考える。

議長不信任が可決

10月臨時会において、議長不信任案が発議され、賛成多数で可決されました。反対討論はありませんでした。

※同決議には法的拘束力は伴いません。

提案理由

古田敬司議長はさる9月、監査委員の選任について議員間討議を開催し、その際挙手において古田議長を含む賛成多数で佐藤辰美を選任議案として推薦することになりました。

にもかかわらずその後、古田議長はくりかえし「監査委員を降りてほしい」旨を佐藤辰美に連絡をし、本会議において監査委員の同意議案は反対多数にて否決されるにいたりました。これは民主的・公正なる議会運営に齟齬をきたすもので信義誠実の原則に反するものです。

以上のことから、早島町議会は議会の権威の保持と議長の職責に鑑み、古田敬司議長に対して、議長不信任を決議するものである。

提出者	佐藤 辰美
賛成者	林 郁夫 水畑 稔 船越 健一 真鍋 和崇 佐藤 博文

議案	平岡	水畑	佐藤博	根木	林	佐藤辰	真鍋	佐藤智	船越	
議案第60号 早島町事務手数料の特例に関する条例の制定について	○	○	×	○	×	○	×	○	○	10月臨時会
発議第8号 古田敬司議長に対する議長不信任決議	×	○	○	/	○	○	○	×	○	
議案第62号 監査委員の選任について	/	×	○	○	○	×	○	/	○	12月定例会

※議長は採決に加わりません。議事進行を副議長が代行する場合は副議長も採決に加わらない

※自己に関する議案の場合、議員本人は採決に加わりません

12月定例会 報告

西コミ保育園の設置に議論集中 監査委員は平岡氏に決定

10月開園予定の認可保育園開園までの待機児童
西コミユニテイで認可外園を開設

12月定例会は12月9日～21日に開催され、13議案が審議されました。

いずれも賛成多数で可決されましたが、10月開園予定の認可保育園の開園までの待機児童対策として、西

コミユニテイセンターを活用した認可外保育園の開設等について活発な意見交換が行われました。



監査委員に平岡江利子議員を選任

前議会で監査委員の選任について賛成多数で平岡議員を選任することに決しました。

反対 佐藤辰美 議員

9月定例会で監査委員議案が賛成2反対4棄権2で議決された。棄権2名の理由の説明が行われていない。あつてはならない。反対者3名の法的根拠を明確にすることを求めたい。賛成理由との整合性についても議長の明確な説明を求めたい。

定年の延長 経験が活かされる部署への配属を

【総務厚生常任委員会】

早島町職員の定年を「60年」を「65年」に改める条例

Q…5年定年延長されることにより優秀な新人職員の人材確保に支障は出ないのか。

A…毎年、優秀な新人職員の人材確保は、しっかりとおこなっていききたい。

Q…定年延長により、その職員の経験が生かされる部署への配属は、考えているのか。

A…なるべく職員の能力・経験が生かされる部署への配属を考えていく。

その他の総務厚生常任委員会に付託された件

・町職員の給与等に関する条例改正

・町職員の育児休業等に関する条例改正

・町税条例等の改正

・地方活力向上地域等特定業務施設整備計画に伴う固定資産税の特例に関する条例の改正する

・議案5件は全会一致で可決

下水道事業特別会計 決算不認定のその後

9月定例会では、「事務処理のミス」として1,600万円の赤字が計上された令和3年度下水道事業特別会計を前回一致で不認定としました。

決算が不認定となった場合、地方自治法の定めにより、「必要と認める措置を講じた時は速やかに措置内容を議会に報告する」とされています。

12月定例会においては、事務処理手順の再考、内部統制の強化など、同様の問題を起こさないための措置が報告されました。

給食費無償化の決断を

【産業文教常任委員会】

【早島町立学校給食費の管理に関する条例の制定について】

Q…給食費の徴収をどのように変えるのか。

A…学校ではなく町が保護者から学校給食費を徴収する。

Q…徴収に従事する職員を配置する必要があると思うがどうか。

A…人事については今後検討する。

Q…全国の小中学校で給食費の無償化が広がっている。無償化に舵が切れないのか。

A…答弁しにくい。考えていきたい。

【早島町観光センターの指定管理者の指定について】

・指定管理者の団体…株式会社キツカワ

・指定の期間…令和5年4月1日（令和8年3月31日）

Q…駅のバリアフリー化を予定しているが、駅だけよくなって町は活性化しない。観光センターの指定管理者ともよく連携し町の活性化を。

A…留意したい。

【早島町いかしの舎の指定管理者の指定について】

・指定管理者の団体…株式会社キツカワ

・指定の期間…令和5年4月1日（令和8年3月31日）

Q…夜間営業を実施しているが、近隣住民への配慮を。

A…配慮を行っていく。



対面式セミセルフレジ (キャッシュレス決済対応) 購入 直接現金に触れることなく、手数料等を収納。キャッシュレス 決済サービスの導入で、町民の利便性を図る。

令和4年12月13日・16日に予算
審査常任委員会を開催。

冒頭委員長より、議会で決算不
認定の報告があったが、今回も議
案の訂正が数回あり、再発防止に
対しての認識を持って、各課も襟
を正して業務の遂行をするよう要
望した。

対面式セミセルフレジ購入
契約について

Q: 手数料の収納と説明があった。
設置場所は、中国銀行窓口の跡
とゆるびの舎か。



A: 本庁は中国銀行派出所の場所
を予定している。

Q: 税金や公共料金の支払はでき
るのか。

A: システム的には、事前に税目
等が設定してあれば、全て対応
はできる。

税は来年度、統一QRコードに
なるので、担当課と協議をする。

Q: 機種選定の理由と、市場価格
調査の方法は。

A: 倉敷市と岡山市が先行して導
入している。倉敷市の方が、集
計誤差もなく順調であるため、
同市と同じ機種を選定した。

見積もりを取り、二市の価格
と大差ないと判断した。

Q: 庁舎での取扱い担当課は。
A: 出納室で管理する。

要望 マニュアルの早急修正を
一般会計補正予算(第6号)

Q: 長津の急傾斜地の崩壊対策事
業は、民地かどうか。

A: 民地で協力ができないとできない
事業である。

Q: 小学校が2クラス増となって
いるか。

A: 新1年生と新5年生が増とな
る。支援学級も1クラス増とな
り、空き教室は1クラスとなる。

認可外保育園(西コミュニ
ティセンター)

Q: 認可外保育園の設置で児童福
祉費で計上している。

A: 今回は、町の要請理由があり、
特別の取扱いである。

要望 契約書の案等を作成をして
再度審議にする。

Q: 認可外保育園の申請先は。
A: 他の保育園と同じく健康福祉
課とする。

Q: 保育園児を18人とした根拠と
1歳と2歳にした理由。

A: 待機児童数は、1歳と2歳で15
名であり、開設場所を考えた場
合0歳児は除いた。

Q: 西コミの場所は、住宅街でも
あり、駐車場も小さく安全性に
ついて躊躇する。

A: 安全対策は、それらも含め対
応する。

Q: 無償貸与は、特例であるとの
明示は。

A: 行政財産の目的外使用であり、
明示については、検討をする。

一般会計補正予算(第7号)

Q: 小学校・中学校・幼稚園給食
費と保育園の副食費の3か月の
無償化は何故。

A: 臨時交付金の予算が余る状態
となり、実施する。

Q: 2500円のマイナポイント
の付与で、ペイペイが使用でき
ないのか。

A: 市町村が独自にできる事業で、
ペイペイは利用できない。

要望 補助金が余る状態。他の利
用方法を検討するべきだった。

Q: 電気料金補助の10万円は、な
ぜ使われなかったか。

A: 見積もりがあまかったことに
対しては、反省をする。

国民健康保険特別会計補正予算
(第3号)

介護保険特別会計(保健事業勘
定) 補正予算(第2号)

公共下水道事業特別会計補正予
算(第2号)

水道事業会計補正予算(第3号)
委員長報告で、待機児童対策とし
て、議員からの要望ではあるが、
認可外保育園の事業実施決定か
ら、議会への事前説明がなされな
かった事に対して反省を求めた。

一般質問



松越健一 議員

問 医療費無償化を18歳まで引き上げるべきでは

答 18歳までの医療費無償化を考えていく

子育て支援

問 少子化対策として、他の市町村では子育て支援を積極的に進めている。小・中学校の給食費完全無償化、学用品の補助、おたふく風邪のワクチン接種料無料

など、数え上げればきりが無い。早島町では子育て支援が他の市町村と比べて希薄だ。中川町長は今までのような子育て支援を進めてきたのか。また、将来的に子育て支援の充実を考えている

答 町長 待機児童解消に向けて保育士等処遇改善、助成金と保育士採用支援金の助成事業を行い、保護者の負担軽減として保育園・幼稚園の副食費の2分の1を助成、また、新し

早島駅の建設財源は

い保育園を来年度10月に開園。子どもを産み育てられる環境整備として母子保健コーディネーターの配置、子育て世代包括支援センターの設置など力を入れてきた。給食費の食材を小学生1食あたり20円、中学生には30円助成。来年度についても小学1年生にランドセル支給事業と共に引き続き行っていく。

問 予算総額と支払い方法と公債費率の上昇幅、駅前開発のビジョンを示せ

答 町長 総額16億円程度、その内容として工事費13・7億円程度を見込む。また、財源として国庫補助金6・9億円、地方債6・9億円、工事費に伴う地方債の借り入れは6・2億円となり、交付税措置額や現在基金の財源を差し引きすると償還金の年平均は850万円程度を見込んでいる。償還金の返済として交付税措置額や減債基金の財源を充当する。

問 早島町では現在中学生までの医療費が無償化されているが、他の町村では既に18歳まで医療費が無償となっている。

問 施設の経常的な年間維持管理費は。

高齢者福祉

問 一般財源からの持ち出しはどの程度を見込んでいるか。

答 年間1050万円程度となる。

令和5年3月頃に最新の工事費と早島駅周辺整備事業の進捗を議会に報告する。

問 包括ケア懇話会を委員会として認めてほしい。

答 講演会や他の市町村の視察、ワールドカフェなどの事業を町と共に実施する。

答 町長 18歳まで引き上げること考えていく。

問 18歳までの医療費が無償と

答 町長 年間500万円程度を見込む。

問

新型コロナウイルス拡大防止対策と物価高騰対策 に関わる令和5年度当初予算編成は

答

予算要求の枠外経費として対策を講じる



林 郁夫 議員

問 令和5年度は、新型コロナウイルス拡大防止と社会経済活動の両立を図ることが重要である。

新型コロナウイルス感染拡大防止策と物価高騰対策に関わる令和5年度当初予算編成は。

答 町長 当初予算の編成については、向こう3年間の財政見通しから、翌年度の歳入見込額に基づき、歳出見込額を算出し、緊急性・必要性・優先度の観点から必要最小限の予算要求額を計上する。

新型コロナウイルス感染拡大防止策と物価高騰対策対応は、今後も継続するものと見込み、予算要求の枠外

経費とする。国や県の動向などを注視し、本町の財源を考慮しながら、的確な対策を講じる。

問 新型コロナウイルス感染拡大防止策については、国からの指導支援を受け3年目となった。

町単独支援も考慮し、町民にもっと有効かつ効率的な支援の早期実行は。

答 町長 子育て世

子ども家庭庁と 少子化対策

代、高齢者、医療関係、運送業者、農業者、個人事業者等への支援をしてきた。

町としてコロナ禍で何ができるか、各担当課に指示した。

問 令和5年4月に発足する「子ども家庭庁」では、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを

目指している。

少子化対策について、町の組織体制の整備、子育て支援の見直し、子どもを取り

巻く課題への対策等の改善強化、充実について問う。

答 町長 健康福祉課に家庭訪問や母子保健に関する相談を専門的に行う子育て世代包括支援センターを平成29年度に設置し、必要な情報提

供や関係機関との連絡調整を行っている。

また、今年度、子どもとその家庭や妊産婦の支援全般に関わる業務、要保護児童及び特定妊婦への支援や児童相談所など専門機関との連携を行うため、子ども家庭総合支援拠点を立ち上げた。

今後も、健康福祉課を核として保健医療、学校教育、青少年健全育成などの関係部門とも協議しながら、

から、子どもの権利が尊重され安心して子どもを産み育てる環境整備に取り組んでいく。

問 出産準備金の妊婦支援のため、妊娠届と出生届時に各5万円相当を配る事業でクーポンの発行か、現金支給か、各自治体に判断が委ねられている。町の出産準備金の取り扱いは。

答 町長 出産・子育て応援交付金として、現金で支給する。





平岡江利子 議員

問 全町民対象の支援は必要と
の考えはないのか

答 全町民対象の支給は、現在
のところは考えてない

問 コロナ禍において、国からの施策、支援は何度かあったが、これらは年齢や所得に制限があり、全町民に支給されるものではない。今後、町として全町民に対して何らかの支援対策は必要との考

答 えは。 **町長** 全町民を対象としての現金や商品券配布などは、現在のところ考えていない。

は家計に重くのしかかっている。 **町民一人一人**に対して平等な支援をお願いしたい。 **町長** 全町民に配るというのも一つの方法だ。困った人にどういった支援が行き届くかというの

は、これからも協議していきたい。 **問** 人口規模が同等な鏡野町長は、「物価高騰は所得に関係なく今後も厳しい状況が続く。より直接的な支援で町民生活を守っていく」と述べ、町独自で全町民に1万円の支給を実施している。 **町長** 何らかの対策が必要と感じた際には、全町民に対して平等に支援を。

答 **町長** 全町民に1万円配るなら一億二千万円かかる。全体のことも考えながら、皆さんに支援が行き渡るように考えていきたい。 **答** **教育長** 教育委員会は授業内容に対してではなく、児童への対応や態度。教員も児童に対して腹が立つこともあり、不愉快な気持ちになることもあるかと思うが、それを顔に出し、態度に出し、児童に対して乱暴な言葉を使う。

これは授業内容に対してではなく、児童への対応や態度。教員も児童に対して腹が立つこともあり、不愉快な気持ちになることもあるかと思うが、それを顔に出し、態度に出し、児童に対して乱暴な言葉を使う。 **要望** 1年間、学級担任は変わらない。学年終わりに、このクラスでよかったな、この先生でよかったな、と児童誰もが思える学級づくりを。



問

ジェンダー平等社会の実現を。パートナーシップ制度の実施を

答

導入は必要だ



真鍋和崇 議員

問 全国でパートナーシップ制度が実施されている。LGB

TQ等のカップルに「結婚に相当する」証明書を発行し、行政サービス・社会的配慮を受けやすくする制度。本町で実施を。

答 町長 導入は必要。研究している。いつ導入するか。

答 町民課 早め実施する。

災害から住民を守る体制を

問 南海トラフ地震等の大規模災害で、

①職員の緊急初動班は確立されているか。

②発災時の自主防災組織への伝達は電話が不通になる場合も想定し、再検討を。

③住民が自主的に避難所開設できるような準備を。

④備蓄は指定避難所や近傍で整備を。

⑤避難所運営訓練の実施を。

答 総務課 ①更新できていない。早急に確立する。②無線、公式アプリ、SNS等も検討する。

③職員が避難所開設できない事態も想定し対応策を協議する。

④現在の避難所の備蓄物資を充実する。

⑤マニュアルに基づく訓練を実施する。

要望 「大災害は来ない。被害は少ないだろう」というのは「正常性バイアス(正常化の偏見)」と言う。「もしも」に備えることが公助だ。

町民の快適な環境の確保を

問 『町をきれいにする条例』第3条で「町は美しく快適な環境を確保する責務」が規定。2項で町民・所有者等に「必要な協力を求める」と規定。

民有山林等から住宅敷地への倒木・落ち葉等で多くの相談がある。所有者が不明の場合も。条例の規定に基づく注意喚起を町が該当者に行うこと。

答 町長 条例はごみの投棄や害虫が発生するおそれがある場合等に限定。当事者間で解決を。

問 「ごみ・害虫の場合に限定」と条例のどこに書いてあるのか。根拠を示せ。

答 町民課 内規で山林や農地等は含まないと規定。

問 内規こそ改定を。

答 町民課 今後考

ふれあいの森公園を魅力ある施設に。

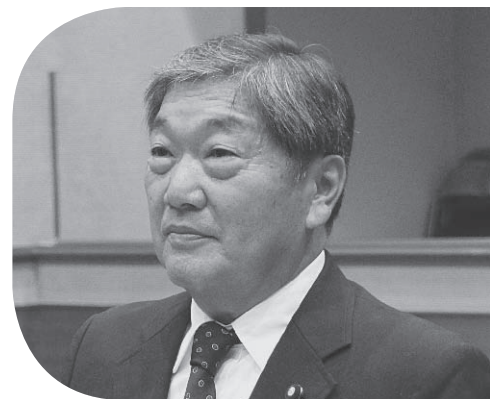
問 「草刈り、清掃が疎かになった」「遊具が撤去され直らない」「池が汚れて臭い」「騒音や臭いが気になる」「樹木が伸び太陽光が家に入らなくなった」「炭捨場の火災が不安」等の声を聞く。

指定管理者任せにせず、声を聞く努力を。今後直営か民営か、慎重な検討が必要だ。

答 協議を増やし職員も現場に行く。今後は総合的に判断。



民間任せにせず魅力ある公園に



水畑 稔 議員

問	答
<p>町道一号線の決定(要望)から現在に至るまで時系列で示せ</p>	<p>流通拠点の強みを生かした産業基盤作りに取り組む</p>

町道一号線改良工事

問 現在整備中の町道一号線は、整備計画が先か開発計画が先か。

答 町長 道路整備が先か、民間の開発計画が先かではな

く、本町が持つ流通拠点としての強みを生かした産業基盤づくりに計画的に取り組んでいる。

問 町道一号線工事を時系列で示せ

答 建設農林課 平成28年3月に議会で認定。30年12月金

田・下野地区お茶カフェ集会で路線変更要望。31年3月設計変更に着手。令和元年12月議会で路線変更が認定される。2年9月金田・下野地区土地利用計画の公表。11月道路工着手。7年度末の工事

完了。8年度中の供用開始予定。総事業費4億7000万円の見込み。

要望 土地取得に関する不明点は次回質問とする。

ICCOCAカードの配布

問 ICCOCAカードのデポジット(預り金)の500円は、JR倉敷駅・岡山駅・北長瀬駅のみどりの窓口で解約手続きしないと換金できないが、岡山駅で換金すると、往復480円の運賃で20円の返金。町民は納得されているのか。JRへの付度では。

答 町長 コロナ感染症の拡大でJR利用激減の為、公共交通を維持していくための取り組みとして採用。(新型コロナウイルス感染症対策



町道一号線の現状

地方創生臨時交付金より支出)

問 返金に駅まで行けない人への配慮は。

答 企画課 キャッシュレス決済になじんでもらいたい目的があるので、換金については考えていない。

要望 換金しないとJRへの寄付になる。本当にそれで良いのか。町民の皆さんへの不公平感を感じる。

何かの換金方法を考えるべき。

答 総務課 名札が裏返っていないか確認し、今後は接遇する。

要望 名札の首かけの部分の改善を検討することで解決する。仕事に業務改善は必須。

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

職員の見えな

問

議選監査委員10月7日議案55号否決について、町長・副町長の関与について

答

町長⇒人選について執行機関(町長)は何らの関与もしていない。
副町長⇒議会で反対の動きを察知し、佐藤議員に辞退を申し入れた。
反対討論及び賛成討論は避けたいとの思いからである。



佐藤辰美 議員

議選監査委員

(55号議案) 否決について

問 町長の任命権関与について

答 町長 これについて裁量(関与)の余地はない(全議員が集い決定した事を否決した前例はない)。

問 副町長が2回に渡り監査委員の辞退を促した本意は。

答 副町長 議会の反対の動きを察知し、反対・賛成討論し採決となることを行政経験より避ける

ことが最善と、自らの判断でしたことである。

駅拠点整備について

問 町民説明会を開くことを再度要望する。

①JRとの権利義務関係(初期投資および管理運営)

答 町長 バリアフリー化の是非については、アンケートか町議会による陳情、署名活動を踏まえニーズは高いと判断、町民説明会は否定。
問 費用対効果について

答 町長 総合政策監が用いた「CVM」を引用して答弁

①便益比較(40年間)
ア) E/V方式試
CVM分析で2億860万円
イ) 南口開設144万円とJR負担(改

札機維持管理等)年間数百万はあり得ない。総合政策監の過去の答弁より。

生徒間のいじめ及び教える側の不法行為対策について

問 行政(監察課・寝屋川市の例)と教育委員会が連携を取

り、加害者側等の法的責任(時効25年)も含め、抑止力を高める努力について
答 教育長 警察や児童相談所と連携をとり、教育委員会や校長が主導し、法的責任の発生についても専門機関と連携し、抑止力の向上を目指す。



駅拠点整備、説明会の開催を

令和4年度 議会報告会を塩地・真磯台・大池の各公民館で開催

「議会はもっと住民の声聴き、説明責任を」

議会報告会を町内3自治会で開催しました。

「地元で議員がいらない」自治会を中心に今年度は訪問することを決め、議会の様子をお伝えし、地域の皆さんの意見・要望をお聞きしました。

本号では寄せられた主なご意見に対する議会からの回答を掲載します。

たくさんのご参加、たくさんのご意見ありがとうございます。



寄せられた意見の主なもの

1 町行政に対する要望

関係各課に要望をお届けし、働きかけます。

○道路の補修など安全に暮らせるまちづくりを。

○見守り隊の担い手を増やしてほしい。

○挨拶をする小学生が少ない。もっと学校で指導を。

○バスの中庄方面へ延伸を。

○町民の声が届いていないように感じる。(対話の機会が少ない)

○歴史的建造物が壊され少なくなっている。

○芸術・文化・スポーツの育成と向上やコミュニティ、ボランティア活動の支援を。

○さつき荘南側の交差点の電柱があり往来が危ない。移設を。

○地場産業の育成や創業支援を。

○国道南北の格差是正を。

○新4年の春休み中の居場所の確保を。

○国道以北は倉庫ばかり。店舗や福祉施設の立地促進など、まちづくりにより町行政の積極的な関与を。

○空き家、独居世帯が増加してい

るので心配。

2 要望の中で現在進行中の事項

Q…婚活事業の積極的な促進を。

A…県が「岡山縁結びネット」を設置し、本町でも利用促進を図っています。

Q…早鳥駅バリアフリー化事業の住民説明会の開催を。

A…これまで議会総意として開催を要望しています。今後も強く求めます。

Q…公共事業の竣工検査が不十分。検査専門職の配置を。

A…専門職配置を要望し、委員会でも調査を進めます。

Q…地震時、真磯台給水塔が倒壊しないか。

A…真磯給水塔は町で発生が想定される最大震度「震度5強〜6弱」の地震に耐えられる設計で、倒壊は想定されていません。令和15年までの撤去の計画ですが、早期撤去を働きかけます。

Q…災害時の緊急避難所が小学校に指定されているが、実態にあわせないか。

A…自治会（自主防災組織）と行政の協議で変更可能です。

3 議会活動に対するご意見

Q…行政が（駅のバリアフリー化事業について）説明会を開催しないのであれば、議会が説明会を開催したらどうか。

A…ご意見を受け止め、議会内で検討します。

Q…報告会資料を当日渡されても内容把握ができない。

A…ご意見をふまえ運営方法を再検討します。

Q…議長不信任決議について

A…議会だより本号に詳細を掲載しておりますが、議会運営の停滞責任が問われたことによるものです。

Q…昨年の報告会のアンケート結果が公表されていない。

A…ご意見をふまえ、今報告会アンケートは本号に掲載します。

Q…新型コロナウイルスに対する議会からの要望の結果は。

A…町のコロナ対策に反映されています。

Q…議会モニターの見解は議会の活性化に反映されているのか。

A…モニター会議では活性化にむけて様々なご意見をいただいています。

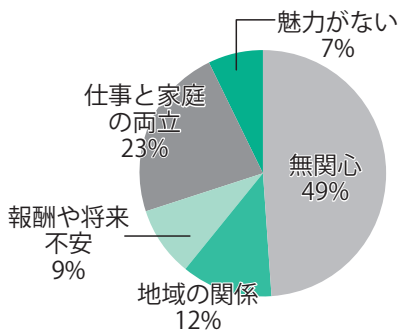
Q…政務活動費の導入はどうなったのか。

A…令和6年度よりの導入を視野に検討しています。

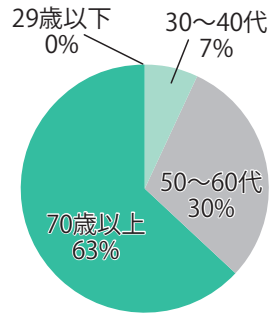
アンケートを実施しました

議会改革をすすめ、開かれた議会をつくるため、議会報告会参加者の皆さんを中心にアンケートを実施しました。

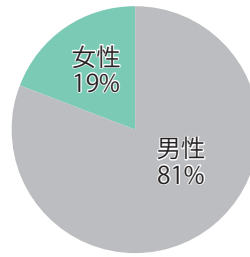
③ 地方議員のなり手不足が社会問題になっていますが、何が理由だと思いますか



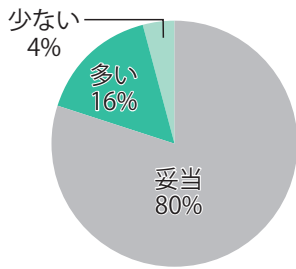
② 年代



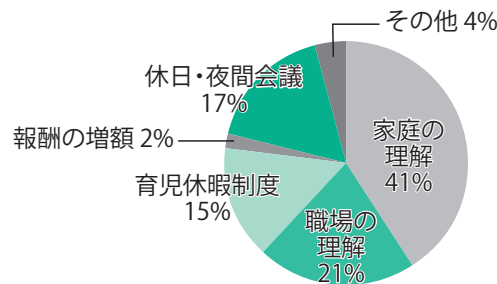
① 性別



⑤ 現在の早島町議会議員の報酬額(月額236,000円/議員)をどう思いますか



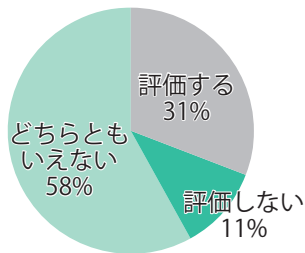
④ 女性や子育て世代の方が議員になるためには何が必要だと思いますか



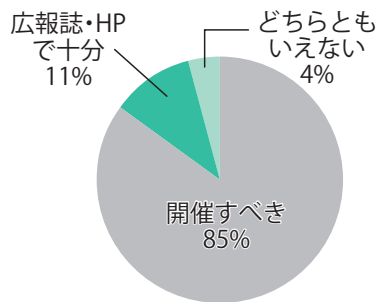
問4に対するその他の意見

- ・町民の理解が得られにくい
- ・町政への関心がないため

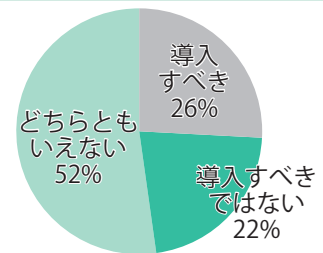
⑧ 町のコロナ感染防止対策の取り組みについてお伺いします



⑦ 駅周辺整備事業等、主要事業は町民への説明会開催が必要だと思いますか。



⑥ 早島町議会は政務活動費(議員が政策・研究などの政務活動に要する経費を支給する制度)を導入していません。導入の是非についてお伺いします



問9 要望他

- ・多くの議題を話されたが内容がわかりにくい。
- ・介護及び福祉の事に今後とも力を注いでほしい。
- ・コロナの中で町民と話す場がなく3年進んでいる。
- ・議会がひとつとなるべき!
- ・もう少し役場のすることを話してほしい。不安でならない。
- ・議員の方の熱意が伝わった。
- ・町内に老人の建物が必要。

2023年早島町のミライ

二十歳の想い

問：「こんな街にジャンプしたい! させたい!」



編集後記



コロナウイルスの感染拡大から既に3年が経過しようとしています。まだまだこの戦いは継続しそうな状況です。このコロナウイルスはこの3年間だけでも次々と変異し、増殖し続けています。デルタ株が猛威を振るい、そして最近ではオミクロン株へと変異し続けています。われわれは感染予防対策を日常生活に取り入れ、ワクチン接種を進め、医療提供体制を整えるなど、この困難を乗り越えるため、力を合わせて立ち向かっていかなければならないと思います。

また、昨年は世界中を震撼させる大変不幸なことが起こりました。2月のロシア軍によるウクライナ進行で始まった戦争がいまだに続いていることでもあります。電力や暖房の供給が滞り、ウクライナ国民は苦難を強いられています。1日も早い終戦を願うばかりです。

今年は卯年にふさわしく、早島町もより一層の飛躍に向けて希望に溢れる明るい未来に向けて町民の皆さまと共に前進しましょう。

議会広報特別委員会